

久しぶりの再会

【登場人物】

先輩（女）

後輩（男）

居酒屋。

高校の部活で先輩後輩だった二人が、久しぶりに会ったようだ。

後輩 お疲れさまです。

先輩 お疲れさま。

二人飲む。

後輩 いやー、山田先輩本当変わってないですね。

先輩 そう？

後輩 はい、もちろんちよつと老けましたけど。

先輩 お前もだろ。

後輩 あ、滝川先輩いたじゃないですか？

先輩 ああ、滝ちゃん？

後輩 滝川先輩、結婚したらいいですよ。

先輩 え、マジ？

後輩 びっくりですよ。よくあの人のこと好きになつてくれる人現れましたよね。

先輩 それは言い過ぎ。

後輩 だって卑屈で人の悪口大好きで不潔な滝川先輩ですよ。相手の人、金目当てなんじゃないですかね。滝川先輩けっこう稼いでるみたいですし。

先輩 素直に「おめでとう」の一言でも言ったら？

後輩 いやあ、僕嘘つけないんですよ。

先輩 変わんないね。

後輩 先輩はまだ結婚しないんですか？

先輩 まーいい人いればねえ。

後輩 付き合ってる人は？

先輩 まあ今は。

後輩 モテナさそうですもんね。

先輩 おい。

後輩 あ、すいませーん、

先輩 たと思ってるにしろ「先輩だったらいい人見つかりますよ」くらい言えば？

後輩 いやあ思ってるにしろは言えないですよ。

先輩 ま、そこが松崎くんのいいところなのかもね。

後輩 ですよ。

先輩 昔よりかつこよくなっただんじやない？

後輩 そうすか？

先輩 なんかおしやれ。

後輩 あーそうなんですよ。やっぱ大人って自由にお金使えますからね。

先輩 松崎くんは付き合ってる人は？

後輩 ちよつと前までいたんですけどね、こういう、女の人と二人っきりで居酒屋行くと嫌がるんで別れました。

先輩 さっぱりしてるね。

後輩 明日は仕事ですか？

先輩 ううん、土日休みだから。

後輩 じゃあゆつくりできますね。

先輩 ま、終電まで。

後輩 (先輩の方をじっと見ている)

先輩 なに？

後輩 僕、実は山田先輩のこと好きだったんですよ。

先輩 ……高校るとき？

後輩 はい。

先輩 ……へーそうだったんだ。

後輩 今日会ってみて、変わらず魅力的だなんて思いました。

先輩 ……あそう。

後輩 (じっと先輩を見ている)

先輩 ま、松崎くんも相変わらずだよ。

後輩 山田先輩、僕がどうして急に先輩のこと誘ったか、わかります？

先輩 ……さあ。

後輩 実は、先輩に見せたいものがあるんです。

先輩 ……。

後輩、何かのパンフレットを先輩に渡す。

先輩 ……これ……。

後輩 はい、マルチです。

沈黙。

後輩 マルチ商法の勧誘です。

先輩 ……と、見せかけて？

後輩 マルチ商法の勧誘です。

先輩 ……。

後輩 マルチ商法の勧誘です。

先輩 うん聞こえてるから。

後輩 やりません？ マルチ。

先輩 えーつとまずさ……だとしたら導入が違うよね。

後輩 どうにゆう？

先輩 だから普通こういうのはさ、「稼ぎたいと思いませんか？」とか、「おいしい話があるんですよ」とか、そういう導入があつてからの勧誘でしょ。

後輩 おー頭いっすね。

先輩 さっきの導入だったら「付き合いましょう」って感じの流れでしょ。

後輩 あ、付き合います？

先輩 今それどころじゃない。

後輩 はあ。

先輩 はあ、私が愚かだった。ちよつとお洒落してきて、何かあるかもと期待した私が……

後輩 大丈夫。期待する必要はありません。マルチです。

先輩 マルチマルチうるさいよ。だいたい普通さ、もう少しマルチって隠さない？

後輩 隠す？

先輩 だから、ネットワークビジネスとか、委託販売とか、普通マルチやつてる人マルチって言わくない？

後輩 安心してください。僕が言っているのはそういう怪しげなものではなく、真正銘、マルチ商法です。

先輩 なにその自信？ そのマルチが怪しいって言うんだけど。

後輩 山田先輩、一回話をきいてください。そもそも先輩って、マルチ商法がなんなのか詳しくわかってます

か？

先輩 いや、詳しくは知らないけど。

後輩 いったん僕の話を書いてください。それでもやりたくないと思ったら全然断っていたで大丈夫です。

先輩 やだなー。

後輩 大丈夫ですよ。僕、嘘つけないんでなんでも正直に話します。先輩はマルチ商法の仕組みは知ってますか。

先輩 まあ、なんとなく？

後輩 まあ簡単に説明すると、先輩がマルチに入会してこのカタログに載っている商品を誰かに売ると、その売り上げの一部を先輩がもらえるんですよ。さらに、先輩が他の人を勧誘して会員を増やせば、その会員の売り上げの一部も先輩に入るんです。

先輩 まあつまり、私がたくさん商品売れば私に大金が入って来るって言いたいんですよ。

後輩 いや、それは難しいっすね。実際商品なんて全然売れないんで。

先輩 まあでも私がたくさん勧誘して会員を増やしていけば、私は寝ててもお金が入ってくると。

後輩 いや、そんなに甘くないですね。ぶっちゃけ勧誘しても全然会員になつてもらえませんし。

先輩 でも商品の質がいいとか言うんですよ。なんかで

見たけど、普通の洗剤じゃ落ちないよこれもウチの商品なら落とせますみたいな。

後輩 いや、あれはちよつとしたトリックを使ってるだけで他の商品とそんなに変わらないと思います。

先輩 いやでもグループに入ったら家族みたいな温かさがとか。逆だよな？

後輩 逆？

先輩 なんで私がいいと言おうとしてんのかな？ ふうそつちが「こんなメリットありますよ」とか言つて、こつちが「いやでも怪しいなあ」って流れじゃん。なんで私が言おうとしたメリットをそつちが潰してくんの？

後輩 いやあ、僕嘘つけないですよ。

先輩 ちよつとはつこう。こういうときはちよつと嘘つこう。

後輩 ちなみに今言った家族的な温かさとかも、僕は気持ち悪いと思うのでオススメしません。

先輩 メリットは？ 今の話をきいてる分にはひとつも私にとつてのメリットがないんだけど？

後輩 先輩が入会するメリットは、ありません。

先輩 ……。

後輩 あえていえば、僕を儲けさせることができます。

先輩 ……あの、素直でいいけどさ、メリットがなきゃ

無理だよ。

後輩 そうですか？ でも、結婚した滝川先輩は入会してくれましたよ。

先輩 なんで？ なんの得があつて？

後輩 僕の人柄ですかね。

先輩 あ、だから滝ちゃんのこと詳しかったのね。

後輩 そうなんですよ。山田先輩も、入会してくれますよね？

先輩 ……もういい、帰る帰る。

後輩 ちよつとなんです。山田先輩は、僕が儲からなくてもいいっていうんですか？

先輩 どうしてそんなクズな発言ができるのかな？

後輩 じゃあわかりました。入会しなくていいです。その代わり、10万円もらえませんか。

先輩 いやいよ理由がわからない。

後輩 理由は簡単です。僕がお金が欲しいからです。

先輩 帰ります。

後輩 ちよつと待ってください。わかりました。5万でいいです。

先輩 ……。

後輩 3万。1万。

先輩 ……。

後輩 じゃあもう仕方ないです。5千円でいいす。

先輩 仕方ないじゃないよ。

後輩 お願いします。

先輩 じゃあわかった。ここの飲み代は私がおごる。もう、それで終わり。そして、私たちの関係もここで終わり。

後輩 マジですか、ごちになります。

先輩 なんでそんなポジティブなのかな。……あのさ、その代わりと言ってはなんなんだけどさ、ちよつと一個だけ教えてくれない？

後輩 何でも言うってください。

先輩 さつき洗剤の話したときにさ、トリックって言うてたじゃん。あれどういうトリックなの？

後輩 あー、ウチの洗剤だけよく汚れが落ちてるように見えるトリックですか。あの、洗剤って水に混ぜないと汚れが落ちないんですよ。だから、まず普通の洗剤のときは水をつけないでこするんですよ。で、そのあとウチの商品のときは水をつけてからこするんですよ。そうするとウチの洗剤だけ汚れが落ちて見えるっていう、詐欺みたいなトリックです。

先輩 うわマジかよ。バリバリ騙されてたんだけど。バカみたいな顔で「すげえなあー」って思ってた。

後輩 先輩、それマズイっすよ。そんなリテラシーじゃ水素水とか買わされちゃいますよ。

先輩 え、水素水って老化防止になるよね？

後輩 え？

先輩 え？

後輩 あの一、ちよつと前に水素水に老化防止効果があるって言うて商品売ってた業者に、消費者庁が景品表示法違反で指導入れましたよ。

先輩 ……あーでも、あれ、マイナスイオンは効果あるよね？

後輩 いや、全然実証されてないです。

先輩 パワーストーンは？

後輩 ……まあ、信じたきや信じればいいんじゃないでしょうか。

先輩 ……。

後輩 先輩？

先輩 ……ダメだ、私はもう何も信じられない。

後輩 先輩、大丈夫です。僕は信用できます。なんせ僕、嘘つけませんから。

先輩 こんな身近に信用できる人が……。

後輩 僕はお金が欲しいです。だから、先輩に入会してほしいです。そして、商品も買ってほしいです。

先輩 素直お。信用できるう。

後輩 ぶっちゃけ、いい商品とひどい商品が混ざってるんで、先輩には、きちんといい商品教えます。

先輩 めっちゃいい人じゃん。

後輩 その儲けた金で競馬に行きます。そして競馬で増やした金で、貧しい国の子供たちのために井戸を作ります。

先輩 クズなのかいい人なのかわかんない。

後輩 だから先輩、貧しい国の子供たちのために、入会してください。

先輩 うん、入会する。

後輩 ちゃんという商品紹介するんで、バンバン買ってください。

先輩 うん、買う。

後輩 もちろん、ここの飲み代は先輩のおごりです。

先輩 うん、おごる。

後輩 あ、そういえば先輩って僕のこと好きですよ。

僕と付き合います？

先輩 ー……………付き合う。

—
終

作・小佐部明広

コサト公園『金曜日の結びかた』第3話